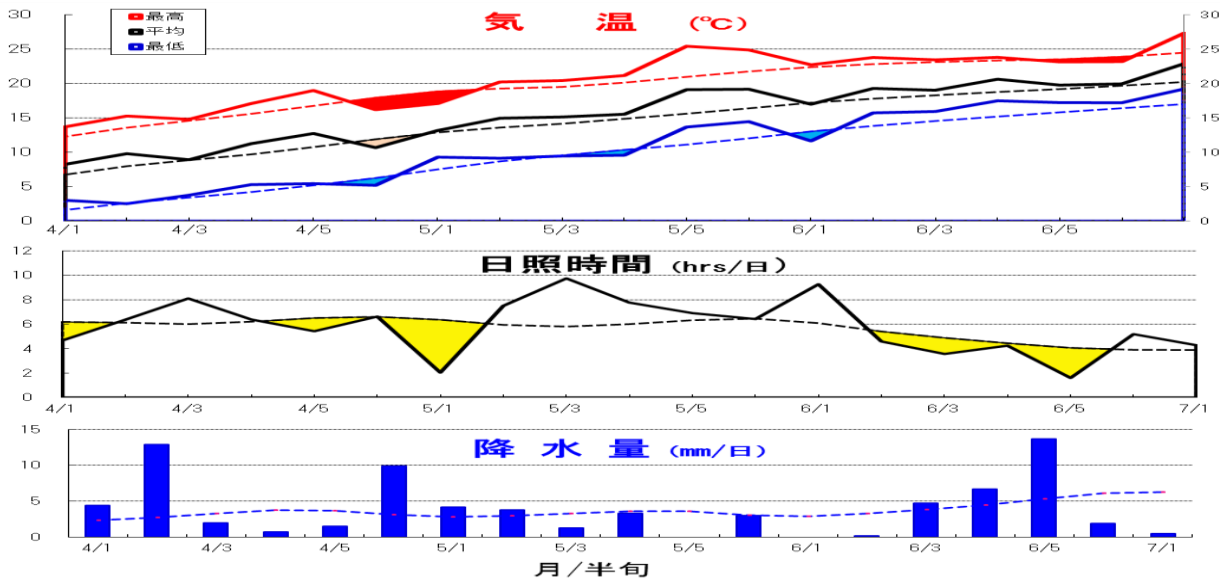


～好天で有効茎確保済みか、生育は平年より1～2日進んでいる。～

## 1 気象経過



- ・6月の気温は、ほぼ平年並み～やや高温に経過した。
- ・6月の日照時間は、第1半旬が多照であったが、入梅後やや少照傾向で推移した。
- ・6月の降水量は、上旬までは少雨傾向であったが、それ以降は平年並み～やや多雨となっている。

## 2 生育状況

〔7月1日現在〕

- ・気温が平年より高く推移していることから、水稻の生育は概ね順調であり、葉数（平年差+0.2枚）からみると平年に比べて1～2日程度進んでいると思われる。
  - ・生育調査圃の県全体平均は、草丈が52.3cm（平年比106%）、1㎡当たり茎数が520本（平年比94%）であった。葉色は43.0で前年、平年より濃い。
- ※間もなく幼穂形成期（県平均平年：7月9日）を迎える。

表-1 品種別生育状況(7月1日現在、県生育調査圃)

県全体												
県全体	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)			
	52.3	102	106	520	93	94	9.9	▲0.1	0.2	43.0	2.9	2.2
品種別												
品種別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)			
ひとめぼれ	52.2	101	105	488	91	92	9.9	▲0.2	0.2	43.2	2.6	2.2
ササニシキ	51.4	106	110	611	102	104	9.8	0.1	0.2	41.9	3.5	1.8

### 3 今後の管理



#### (1) いもち病に注意

- ・病虫害防除所の感染好適日が HP に掲載されるので常に注視する。
- ・適度な温度と湿度があれば、いもちは一気に発生するので水田の見回りを密にする。

【いもちの発病：平均気温が 20～25℃、曇りや雨の日が多いことが好適】

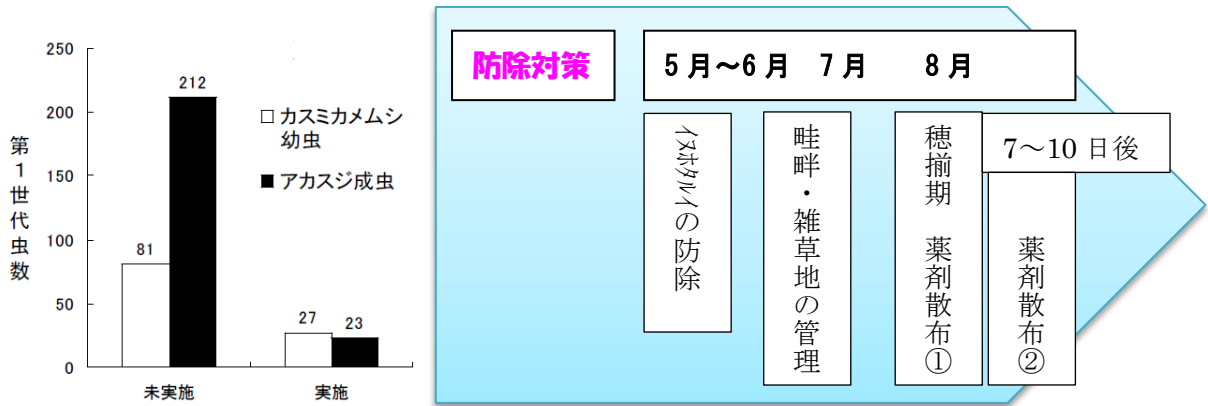
日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	桃生	大衡	鹿島台	東松島	石巻	女川	新川	塩釜	江ノ島	仙台	名取	白石	蔵王	亘理	丸森
6/23	△	△	○	●	—	—	●	—	●	●	△	—	△	○	●	—	—	—	●	●	—	●
6/24	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—	△
6/25	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
6/26	—	—	—	—	—	△	—	●	—	△	●	—	△	—	△	—	△	—	—	—	—	—
6/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	?	—
6/28	△	—	△	—	—	—	—	—	△	—	●	—	—	—	△	○	—	—	○	○	●	●
6/29	—	—	—	—	●	—	—	△	○	●	●	●	—	△	○	—	△	—	○	—	●	●
6/30	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—

●感染好適条件 ○準感染好適条件

#### (2) カメムシの発生と防除

【アカスジカスミカメ（本県の主要カメムシ）】

- ・畦畔や牧草地にあるイタリアンライグラス等にかめむシが見られるので、草刈等を徹底する。
- ・アカスジカスミカメ第1世代幼虫の発生ピークは7月上～中旬である。
- ・イタリアンライグラスを刈取り第1世代成虫の繁殖地での発生密度を低くする。



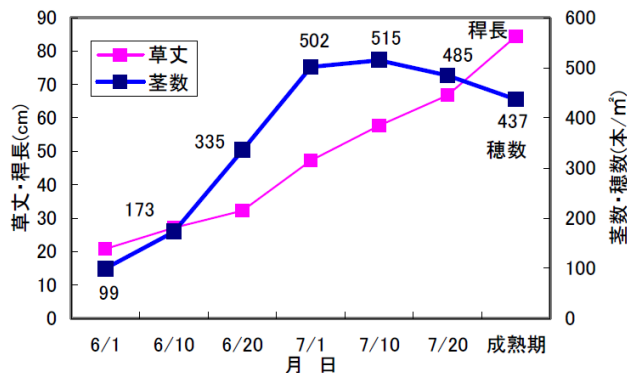
#### (3) 水管理

- ・分げつが旺盛で目標茎数（500本/m<sup>2</sup>程度）に達した圃場が多く、無効分げつ抑制・根の健全化・倒伏防止等のため、茎数を数え中干しを実施する。
- ・円滑な水管理や中干しの効果を高めるため、溝切りを実施する。

## 自分の圃場の㎡茎数を数えて今後の管理

- ① 「株当たり茎数」を数える。(平均的な株 10 株×3ヶ所程度)  
※ 茎数の数え方:「主茎」(植えた稲)と「分げつ」(葉が2枚以上)
- ② 「1㎡当たり茎数」=「株当たり茎数」×「坪当たり株数」÷3.3

【「ひとめぼれ」の草丈・茎数の目安】



	6月20日	7月1日
草丈・稈長(cm)	32～34	45～48
茎数・穂数(本/㎡)	310～360	460～520
葉緑素計値	41～44	40～42

### (4) 直播

- ・圃場により差が大きく、茎数が多すぎる圃場や生育の遅れている圃場が見受けられる。
- ・移植の水稻は中干しの時期にあり、直播水稻で水の入っていない圃場が見受けられるので、必要茎数確保までは水を確保する。
- ・雑草の取りこぼしが見られるので、除草剤の散布時期を見極め遅れないように処理する。
- ・倒伏軽減のため、より強い中干しの徹底や溝切りを実施する。



〔直播検討会の様子とヒエ枯死状況〕

- 1 三ヶ月予報〔平成 28 年 6 月 24 日発表〕
  - ◆平均気温は、平年並または高い確率ともに 40%，降水量は、平年並または多い確率とも 40%
  - ・7月 平年に比べ曇りや雨の日が多く、降水量は、平年並または多い確率ともに 40%
  - ・8月 天気は数日の周期で変わる。
  - ・9月 天気は数日の周期で変わり、気温は、高い確率 50%
- 2 一ヶ月予報
  - ・気温は、1週目は、高い確率 60%，2週目は 50%，3～4週目は 40%である。
  - ・日照時間は、平年並または少ない確率ともに 40%である。